

# LSEG WORKSPACE

## システム要件

Microsoft® Windows® または Apple® macOS® のいずれかの OS が搭載されている PC で LSEG Workspace® を実行するには、以下のシステム要件を満たす必要があります。

### デスクトップ要件 <sup>1</sup>

	高リソース	推奨要件	最小要件
プロセッサ <sup>2</sup>	Intel® Core™ i9 (14 cores) AMD Ryzen™ 9 (12 cores) Apple M1 Ultra	Core i7 (10 cores) Ryzen 7 (8 cores) M1 Max	Core i5 (8 cores) Ryzen 5 (4 cores) M1
グラフィックプロセッシング ユニット	3D GPU アクセラレーションを有効にすることを強く推奨します。Workspace は Chromium をベースにしており、環境のレンダリングに GPU を使用しています。		
メモリ	24 Gb	シングル スクリーン: 8 Gb マルチ スクリーン <sup>3</sup> : 16 Gb	8 Gb
ハード ディスク	3 GB 以上の空きディスク容量		1 GB 空きディスク容量
画面解像度	1920 x 1080 以上	1920 x 1080	1280 x 1024
仮想デスクトップ インフラ <sup>4</sup>	VDI プラットフォームの性能が最小システム要件を継続的に満たしている場合にサポートされます。		
OS	Windows <sup>5 6</sup> macOS	Windows 10 以上 (64 ビットのみ)	mac OS: 10.13 (High Sierra) 以上

### ウェブ アクセス要件

	推奨要件	最小要件
表示設定	1920 x 1280	1024 x 768
ウェブ ブラウザー <sup>7 8</sup>	Workspace ウェブアクセスでは以下のバージョンのブラウザをサポートしています: Google Chrome™ - Stable チャンネルバージョン Microsoft Edge - Stable チャンネルバージョン Apple Safari® - Workspace がサポートするバージョンの macOS で動作するブラウザ	

<sup>1</sup> Workspace と同時に使用される他の LSEG またはサードパーティのアプリケーションの要件によっては、より高い仕様のハードウェア (CPU、メモリ、GPU) が必要になる場合があります。

<sup>2</sup> 各プロセッサに指定されているコア数 (または論理プロセッサ数) は、現在利用可能な各プロセッサの基本モデルのものです。ただし、各メーカーで保守されている同じプロセッサの旧世代を使用して、上記のリソースレベルで Workspace を実行することができません。例えば、上記の Intel Core i5 は第 13 世代のプロセッサです。しかし、ベースとなる第 7 世代の「Kaby Lake」プロセッサ (4 コア) は Intel によって保守されているため、LSEG Workspace の実行に対応しています。

<sup>3</sup> アドバンスド モニタリングでは、複数の画面で異なるアプリケーションを実行します。

<sup>4</sup> LSEG では現在、Citrix® VDI ソリューションに関して限定的なテストサポートと技術的なアドバイスを発行しております。ただし VDI ソリューションを導入しているお客様は、Workspace を導入、更新、実行する場合には以下を考慮する必要があります:

- ネットワーク遅延と使用する機器による影響。
- 仮想マシンがエンドユーザーのパフォーマンスに悪影響を与える可能性。

<sup>5</sup> Windows 11 の推奨エディションは Pro と Enterprise です。

<sup>6</sup> wmic (Windows Management Interface Command) ツールは Windows 10 以降に削除することが可能です。ただし現状では Workspace を実行するための要件となっております。この依存関係は今後の Workspace バージョンからは削除される予定です。

<sup>7</sup> Workspace は上記ブラウザの他のリリースでも動作する場合がありますが、すべての機能を使用できない可能性があります。

<sup>8</sup> Windows OS または macOS のプラットフォームで動作します。タブレット機器は現在サポートされていません。



# モバイル アクセス

LSEG Workspace iOS および Android アプリはそれぞれのストアからダウンロードしていただけます。各ストアには端末の要件も定義されています:

- iOS
- Android

## Microsoft Office

LSEG データやツールへのアクセスは、Office アプリの Microsoft Excel<sup>®</sup> および Microsoft PowerPoint<sup>®</sup> 内の 2 つのアドインを通して提供されます:

- **Workspace** –Workspace デスクトップパッケージの一部としてインストールされ、このアドインのリボンにはウェブベースおよび COM オプションの全リストが含まれています。
- **Workspace 365** – [Microsoft AppSource<sup>®</sup>](#) にあるアプリで、このリボンにはウェブベースの機能のみ含まれています。

関連情報:

- Microsoft Office バージョンの要件とブラウザーの互換性については、[Workspace Add-Ins - System Requirements](#) を参照してください。
- 各アドインでサポートされるツールについては、[Workspace Add-Ins – Microsoft Office Version Comparison](#) を参照してください。
- 必要なアドインの前提条件、インストール、デプロイメントの手順については以下を参照してください:
  - [Workspace Add-Ins - Office Installation Guide](#), または
  - [Workspace Add-Ins - 365 Installation Guide](#).

## 仮想化環境

LSEG では Citrix および VMWare 環境での Workspace の使用を検証しており、その要件は以下のセクションの通りです。

### 一般要件

vCPUs (ユーザー毎) <sup>9</sup>	推奨要件	最小要件
	6	4

## Citrix

表には以下が含まれます:

- LSEG がテストした一般的な CVAD の組合せ
- 各環境に特定の要件:

LTSR バージョン 累積更新	7.15	CVAD 7 1912	CVAD 7 2203
	9	5	2

<sup>9</sup> 1 ユーザー毎に最低 2 つの論理プロセッサが必要です。パワーユーザーやマルチスクリーンユーザーは、1 ユーザー毎により多くの論理プロセッサを必要とします。

# Virtual App (XenApp)

Windows Server バージョン	• 2016 Datacenter • 2016 Standard	• 2019 Datacenter • 2019 Standard • 2022	• 2019 Datacenter • 2019 Standard • 2022
----------------------	--------------------------------------	--	--

# Virtual Desktop (XenDesktop)

LTSR バージョン	7.15	CVAD 7 1912	CVAD 7 2203
Hypervisor	VMWare ESXi 6.7	VMWare ESXi 6.7	VMWare ESXi 6.7

# Citrix Workspace アプリ

以下の Workspace アプリのバージョンは、上記に示す Virtual App および Virtual Desktop LTSR バージョンでテストされています:

- Citrix Workspace 2203 for Windows (22.3.2000), Cumulative Update 2

# VMware Horizon

VMware Horizon バージョン 8 での Workspace の実行は、以下の構成で正常にテストされています:

	アプリケーション / サービス	バージョン
VMWare	Horizon Connection Server	• 2203
	Horizon Agent	• 2203
	Horizon Client	• 2203 • 2212
	Blast (display protocol)	
Microsoft	Windows	• 10 • 11
	Windows Server	• 2016 • 2019 • 2022

# セキュリティ

## Transport Layer Security

Workspace ユーザーがリアルタイムサービスに引き続きアクセスするには、インターネットセキュリティ設定で **[TLS 1.2 を使用する]** を有効にする必要があります。

詳細については、[PCN205244-Change in supported TLS protocols for Eikon and Workspace](#) を参照してください。

# データ転送

以下の表の数値は、アクティビティの多い時間帯に既定の Workspace インストールでホームページを実行するための最小推奨帯域幅を示しています。

	Workspace デスクトップ	Workspace ウェブ
Asset Portfolio Management		100 kb/s
Foreign Exchange (FX)		75 kb/s
Investment Banking	175 kb/s	85 kb/s
Trading		100 kb/s
Wealth Management		85 kb/s

Legal Information  
© 2023 LSEG. All rights reserved.  
LSEG は、本書を発行するにあたり、本書に記載される情報が、現在または将来においても正確であること、或いは当該情報を使用することにより、関連サービス又は機能が正しく、誤りなく稼働することを、保証するものではありません。LSEG、その代理人、及びその従業員も、本書に記載される情報に依拠したことから発生する如何なる損失又は損害に関し、如何なるユーザーに対しても又は如何なるユーザーを介しても、何らの責任を負わないものとします。  
本書は、LSEG の商標、登録商標を含みます。LSEG の同意による明示的な承認がない限り、一部又は全部の権利を譲渡せず、本書を再発行・再配布、開示又は使用することは禁止されています。  
如何なるソフトウェア（そのコード、スクリーン、ストラクチャー、セキュリティ、システムを含むがそれらに限定されない）及びドキュメンテーションは、各版の著作権法及び国際条約の条項により保護されています。本書は、お客様及びLSEG 間で存在する契約書において規定される、両当事者間の法的義務、責任又は関係を修正・変更するものではありません、また修正・変更を撤回するものでもありません。